

校長だより

本校生徒が兵庫県立高等学校探究活動研究会で研究成果を発表しました

○2月11日（土）、神戸国際会議場にて兵庫県立高等学校探究活動研究会に参加した本校生徒が課題研究の成果を発表しました。当日は、本校を含む県内18校、49グループの約120名の高校生が、各校で取組んだ今年度の課題研究の成果をポスターセッションの形式で発表しました。

○本校からはコミュニケーション類型2年生で「あのサイレンほんまに効果あるん！？～学校前交差点一時停止取り締まりの効果の検証～」のテーマで課題研究に取り組んだグループが発表に臨みました。

○授業時間中でもお構いなしに、学校付近の交差点で一時停止をしなかった車を見つけるとけたたましくサイレンを鳴らして取り締まるパトカーは、本校生徒にとっては迷惑に感じる存在でした。

○しかし課題研究を進める中で警察署に出向き、取り締まりの意図を聞かせていただいたこと、さらには生徒自身が現地調査を行う中で、取り締まりのある日とない日とで一旦停止のルールを守る車の数に大きな違いがあることがわかりました。こうした中で生徒たちは警察官の取り締まりの効果を実感し、取り締まりへの印象を大きく変えていきました。

○取り締まりだけに頼ることなく事故を未然に防止するため、「交通安全の啓発のための横断幕を掲げる」などを提案する本校生徒の説明に対し、参加した他校生徒も興味を持って色々な質問を投げかけていました。



ポスター発表に臨む生徒たち

学校評議員会を実施し、貴重なご意見をいただきました

○2月9日（木）、第3回学校評議員会を実施しました。今回の評議員会では、評議員の皆様には本校の令和5年度の取組の説明を聞いていただき、その上で学校関係者評価をしていただきました。

◇学校評議員の方々からいただいたご意見（抜粋）

- ・ SNS の使い方などの講演会を実施したこと等は、評価できる一方、「いじめ防止基本方針」の不断の検証・見直しなどの必要がある。
- ・ 授業アンケート結果より、「授業でわからないことは質問できた」での肯定的評価が低い、それを授業改善につなげる必要がある。
- ・ 「基礎基本、個に応じた指導」の項目の内部評価の点数が低いことが気になる。検証、対策の必要を感じる。



学校評議員会では、貴重なご意見をいただきました。

創立50周年記念第2回実行委員会を実施しました

○2月9日（木）伊川谷高校創立50周年記念第2回実行委員会を本校会議室にて行いました。当日は、本校教職員に加え、同窓会、PTA、翠親会（歴代PTA役員の経験者らによる集まり）の方々には集まっていたいただき、来る令和7年11月8日（土）を基準日とし、神戸文化ホールで予定している式典をはじめとする記念事業の内容について検討を進めました。記念事業の概要が次第に明らかになってきました。

◇記念事業の概要

- ・ 記念事業を盛り上げるため、積極的に広報活動を行う。また生徒たちから50周年記念マスコットキャラクターを募る。
- ・ 記念式典などを生徒主体で作り上げるため、生徒を「アニバーサリースタッフ」に任命し、育成する。
- ・ 記念式典の第2部では、多方面で活躍している本校卒業生をゲストとして招いての対談や生徒らも参加したミニコンサートなどの実施を検討する。
- ・ 記念事業の一環として、記念誌の作成を行う。また探究活動をスムーズに行うための5角形の机、椅子、ポスター掲示用スタンド、書籍などの購入を検討する。

創立50周年記念事業への取組を通し、本校生徒の育成に努めていきます